

# VU管カッタ65

商品コード VUC-65

## ■仕様目的

排水管などに使用される薄肉の塩化ビニル管（VU管）の切断及び面取を行う際に使用します。

## ■仕様

### ①切削対象管

硬質塩化ビニル管（JIS K 6741）に規定される中のVU管（薄肉管）

### ②対象サイズ

管の呼び	外 径	厚 さ
VU-40	Φ48 ± 0.2	1.8 <sup>+0.4</sup> / <sub>0</sub>
VU-50	Φ60 ± 0.2	1.8 <sup>+0.4</sup> / <sub>0</sub>
VU-65	Φ76 ± 0.2	2.2 <sup>+0.4</sup> / <sub>0</sub>

注1) 厚肉の塩化ビニル管（VP管）は切削出来ません。

注2) 丸型の塩化ビニル製雨樋は、上記の寸法と同一であれば切削できますが、それ以外のものは切削できません。

## ■安全上の注意

### △警告

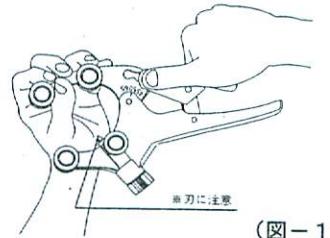
- ①刃は大変鋭利になっています。けがをする恐れがありますので、直接手指で触れないで下さい。取扱いには充分注意をして下さい。
- ②刃の交換時には必ず保護手袋を着用して下さい。

### △注意

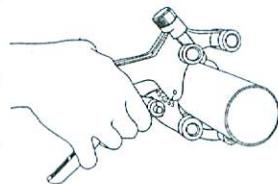
- ①この取扱説明書に記載された、使用目的及び仕様の範囲内で使用してください。
- ②この製品の刃は機能上大変薄く製作しております。切削に際して無理に刃をこじると破損することがありますので注意して下さい。
- ③切削する管に、土・砂などの異物が付着していると刃の破損の原因になりますので、切削の前に必ずウエスなどで拭き取って下さい。
- ④カッタの各部は常に点検を行い、損傷のある状態での使用はしないで下さい。

## ■操作方法

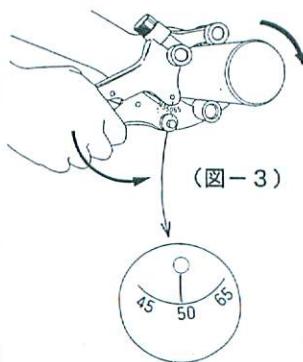
- ①切削部分のドロや付着物を清掃して下さい。
- ②サイズ切り替えピンを指で押さえ切削する管のサイズに合わせて下さい。（図-1）
- ③ローラーに管を沿わせハンドルを閉じセットをして下さい。（図-2）
  - 刃をこじない様注意して下さい。刃が破損します。
- ④本体に表示してある回転方向に従い切削を行って下さい。
  - 逆回転でも切削できますが、面取りはできません。
  - 本体と管を同時に回すと、より速く切削できます。（図-3）
  - 切削中にハンドルの内側に力が掛かると不意に開放される場合があります。ハンドル内に手が入らない様注意して下さい。
- ⑤管を切り落としてからそのまま数回転すると管端部に面取りができます。
  - 面取りの刃は切削刃の根元に設置されていますので、切削後は管が切削刃から離れないように回転して面取りを行って下さい。
  - 面取りは手で持っている（固定している）方の管の管端部にのみ施されます。切り放し側の管端面への面取りは再度セットし直して作業して下さい。
  - 切削後に管が外れた場合は、再度管端面を刃の面取り部に合わせセットして面取りを行って下さい。
- ⑥切削及び面取り後はハンドルを開放し、管を外して下さい。



（図-1）



（図-2）



（図-3）

## ■替刃

刃は消耗品です。切れ味が悪く感じたり、欠けたりした場合はVUCE65をご指定の上、刃をお買い求め下さい。

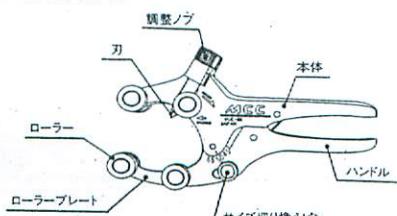
## ■刃の交換方法

- ①調整ノブを外し、バネとシャフトを取り外して下さい。
- ②新しいシャフトとバネを入れ調整ノブを締めて下さい。
  - バネに塗布してあるグリスは拭き取らず、シャフトとバネになじませる様取付けを行って下さい。

## ■切れ味の調整方法

- 出荷時に最適状態にしてありますが、切れ具合により調整ノブを右回転すると速く（重く）、左回転すると軽く（遅く）切削する様調整して下さい。

## ■各部名称



MCC

松阪商事株式会社

東大阪市本庄西2丁目82

TEL(06)747-6921 FAX(06)747-6926



T4989065106536